

日本評価学会春季第15回全国大会
「評価における公共データとエビデンスの活用」

"Application of Public Data and Evidence in Evaluation"

大会日程

2018年5月26日（土）

2018/5/1

09：30-10：00	受 付		
午前の部 10：00-12：00	＜共通論題1＞ 評価とマネジメントをめぐる「学」と実務の協調 (山谷清志) Rm600	＜共通論題2＞ 国際機関によるSDGsの取り組みと課題 (廣野良吉) Rm201AB	＜自由論題1＞ 評価手法 (源由理子) Rm202AB
※自由論題1のみ 10：00-12：30			
お昼休み 12：00-13：15	お昼休み (12:05～13:00 理事会)		
午後の部I 13：15-15：15	＜共通論題3＞ SDGs評価：「未来の世代に、素晴らしい世界を」 (佐々木亮) Rm600	＜共通論題4＞ データ活用とEBPMの評価 — 評価につながるEBPMの進め方— (正木朋也) Rm201AB	＜自由論題2＞ 自治体評価 (田中啓) Rm202AB
午後の部II 15：30-17：30	＜共通論題5＞ 政策レベルのODA評価 (上野宏) Rm600	＜共通論題6＞ 評価の“利用”と“影響”を考える (田辺智子) Rm201AB	＜自由論題3＞ 教育評価 (佐藤由利子) Rm202AB

() は座長です。

自由論題報告の時間は原則として、発表20分、質疑8分、交替2分（計30分）です。

【大会参加費】

学会員	1,000円
准会員	2,000円
非会員一般	3,000円
非会員学生	2,000円

発表会場：Rm. 600, Rm. 201AB, Rm. 202AB

大会本部：Rm. 602

休憩室：Rm. 601

**日本評価学会春季第15回全国大会「評価における公共データとエビデンスの活用」
プログラム詳細**

2018/5/1

2018年5月26日（土） 受付 09：30-10：00			
2018年5月26日（土） 午前の部 10：00-12：00（※自由論題1のみ10：00-12：30）			
共通論題1 評価とマネジメントをめぐる「学」と実務の協調			Rm600
		座長 山谷清志 討論者 箕浦龍一 砂山裕	同志社大学 総務省 総務省
K1-1	評価におけるアカウンタビリティとマネジメントの相剋	山谷清志	同志社大学
K1-2	政策評価と独立行政法人評価の根源的課題	南島和久	新潟大学
K1-3	日本の科学技術行政における評価体制の問題	橋本圭多	神戸学院大学
K1-4	科学技術政策・行政におけるアカウンタビリティの混迷	山谷清秀	浜松学院大学
共通論題2 国際機関によるSDGsの取り組みと課題			Rm201AB
		座長/司会 廣野良吉	成蹊大学
K2-1	ADBにおけるSDGs	松尾隆	アジア開発銀行
K2-2	SDGsの達成に向けたUNDPの役割と主な関連目標の進捗	近藤哲生	国連開発計画
K2-3	SDGsへの取り組みと課題	佐藤摩利子	国連人口基金
K2-4	SDGsへの取り組みと課題	木村泰政	国連児童基金
K2-5	100周年を迎えるILOの開発協力とSDGsへの貢献	田口晶子	国際労働機関
自由論題1 評価手法 (10:00-12:30)			Rm202AB
		座長 源由理子	明治大学
J1-1	SDGs投資におけるデータ整備に関する考察	○ 加藤郁夫 ラウシンイー 内田綾 氏川恵次	横浜国立大学 麗澤大学 中央大学 横浜国立大学
J1-2	相互依存型の官民ネットワークにおける「業績情報」を活用したガバナンス	○ 荒川潤 玉村雅敏	慶應義塾大学 慶應義塾大学
J1-3	自立相談支援事業(生活困窮者自立支援制度)における事業評価ガイドラインの開発～セオリー評価・プロセス評価に注目して～	○ 新藤健太 源由理子 鴨崎貴泰 大澤香織	群馬医療福祉大学 明治大学 日本ファンドレイジング協会 (公財)トヨタ財団
J1-4	国際標準ISO37153(都市インフラ評価・改善方式)の 評価方式の活用について	○ 市村富保 山田勇 衛文	富士通(株) 富士通(株) 富士通(株)
J1-5	Trends of Academic discourse of environmental ODA: Quantitative approaches in review research (英語での発表)	○ 市川智子 内山愉太 田代藍 香坂玲	東北大学大学院 東北大学大学院 東北大学大学院 東北大学大学院
2018年5月26日（土） お昼休み 12：00-13：15（12：05～13：00 理事会）			
2018年5月26日（土） 午後の部I 13：15-15：15			
共通論題3 SDGs評価：「未来の世代に、素晴らしい世界を」			Rm600
		座長 佐々木亮	国際開発センター
K3-1	CSR事業のインパクト評価とSDGs	三井久明	国際開発センター
K3-2	国レベルのSDGs実施・モニタリング評価行動計画策定の進捗：インドネシアを事例として	石田洋子	広島大学
K3-3	SDGsが企業価値にもたらす影響に関する考察	三井久明 ○ 加藤るい子	国際開発センター 国際開発センター
K3-4	評価論理から見たSDGs	佐々木亮	国際開発センター
共通論題4 データ活用とEBPMの評価 —評価につながるEBPMの進め方—			Rm201AB
		座長 正木朋也	国際協力機構/北里大学
K4-1	いろいろな分野のエビデンスー 歴史と現状	津谷喜一郎	東京有明医療大学
K4-2	EBMから社会政策へ	津富宏	静岡県立大学
K4-3	指定討論1:経済学および国際開発の視点から	青柳恵太郎	(株)メトリクスワークコンサルタンツ/ 国際協力機構
K4-4	指定討論2:行政の視点から	大槻大輔	総務省
自由論題2 自治体評価			Rm202AB
		座長 田中啓	静岡文化芸術大学
J2-1	自治体職員の評価に対するイメージ	池田葉月	京都府立大学(博士課程)
J2-2	地方自治体の行政評価とファシリテーション	窪田好男	京都府立大学
J2-3	議事機関による評価活動の事例研究	本田正美	東京工業大学
J2-4	Community Based Management of Mangrove Ecosystem in Java Island –Review of Research and Project Activities (英語での発表)	○ Kevin Muhamad Lukman 内山愉太 香坂玲	東北大学大学院 東北大学大学院 東北大学大学院 東北大学大学院

共通論題5 政策レベルのODA評価				Rm600
		座長 上野宏 討論者 廣野良吉 討論者 湊直信	国際開発センター 成蹊大学 国際大学	
K5-1	外務省ODA評価『南部回廊を中心としたメコン地域の連結性の評価』	湊直信 藤村学 ○ 小松原庸子 川原恵樹 藪田みちる 菊池美帆子	国際大学 青山学院大学 国際開発センター 国際開発センター 国際開発センター 国際開発センター	
K5-2	外務省ODA評価『JICAボランティア事業の評価』	廣野良吉 藤掛洋子 ○ 西野俊浩 ○ 佐々木亮 山田恭稔 大津璃紗	成蹊大学 横浜国立大学 国際開発センター 国際開発センター 国際開発ソリューションズ 国際開発センター	
共通論題6 評価の“利用”と“影響”を考える				Rm201AB
		座長 田辺智子	国立国会図書館	
K6-1	「評価の利用・影響」に関する理論研究の概説	益田直子	拓殖大学	
K6-2	評価の利用からみた自治体評価の現在地点	田中啓	静岡文化芸術大学	
K6-3	評価の利用と影響に関する実証分析—公共図書館を事例として—	田辺智子	国立国会図書館	
自由論題3 教育評価				Rm202AB
		座長 佐藤由利子	東京工業大学	
J3-1	学校評価関連研修講座におけるBrainwritingの活用法—評価士養成講座や公的研修講座での実践からの報告—	橋本昭彦	国立教育政策研究所	
J3-2	ミャンマーにおけるNESPのアウトカム評価	牟田博光	国際開発センター／大妻女子大学	
J3-3	高等教育の民間的手法とは何か ～2つのPDCA～	○ 田中弥生 飯間敏弘	大学改革支援・学位授与機構 東京大学	

○印は、共同研究の代表者